貸出金
3,804億円
代理貸付:85億円

中小企業の経営支援に関する取組み

生活設計支援に関する取組み

地域の活性化に関する取組み

地域のお客様会員の皆様
〈2025年9月末現在〉
顧客数：453,256 先
会員数：　32,971 先

但陽信用金庫
〈2025年9月末現在〉
常勤役職員数：635名
店　舗　数：34店舗
出　張　所：71出張所
(他金庫幹事3出張所含む)
自己資本比率：15.12%

出資金
10億66百万円

預金・積金
1兆116億円

中小企業の経営支援に関する取組状況

■お客様事業所の資金繰り支援

資源・仕入価格の変動や米国関税等により、直接的・間接的に影響を受けておられる事業者および個人のお客様への相談に対応しています。

また、お借り入れ方法の変更、特に長期の分割返済で借入すべき設備対応資金や長期運転資金と、短期借入で対応すべき経常運転資金を見直し、**長期借入・短期借入の組み換えを行うことで、資金繰りの改善を支援**させていただいています。

状況変化への対応や課題の解決についても、お客様と一緒に考え、取り組みます。

当金庫が解決できない問題については、外部専門家にお取次ぎいたします。何なりとお近くの店舗・担当者にご相談ください。

【相談窓口】：当金庫各店舗　または 本部フリーダイヤル：0120-200-707

■「知的資産経営」支援

「知的資産」とは、バランスシートに記載されている資産以外の、形や計数で表すことができない資産（経営理念・人材・技術力・組織力・ネットワークなど）を指しており、これらを自社の強みとして経営者と社員が共有し、経営資源として有効に活用することにより自社の価値向上に結び付けることを「知的資産経営」といいます。

当金庫は、2009年度から「知的資産経営」支援への取組みに努めています。

今年度は5月に「朝来」「加古川」会場で「知的資産経営支援セミナー」を、7～11月に「経営デザインシート作成セミナー」（ワークショップ4回コース）を開催。当金庫の支店長及び渉外担当者が参加事業所の伴走支援をしています。

また、「神崎」「姫路」会場においても、同様の取組みを8月から実施しています。

［経営デザインシート作成セミナー］

スマホで詳しく!　《たんよう》の「知的資産経営」支援について、詳細をスマホでご案内しています。→

■“希望の商い・ワクワク系”実践と伴走支援

［小阪裕司 氏］

当金庫は、オラクルひと・しくみ研究所の代表 小阪裕司氏の“商いの理論と実践手法”「ワクワク系マーケティング」のセミナーを開催しています。

全都道府県及び海外から千数百社が集い、取り組まれている「ワクワク系マーケティング実践会」においては、人の「感性」と「行動」を軸に「動機づけ」と「絆づくり」を二本柱とした商いの考え方と実践手法を、参加事業者自らの商いの場で実践・計測することで、「楽しく仕事ができるビジネスモデル」を築く取組みを行っています。

今年度も「ワクワク系」入門講演に続く実践講座（2025年6月～12月（4回コース））を対面にて開催、当金庫の渉外担当者が実践講座に同席するとともに、その後も参加事業者様を継続して訪問し伴走支援に努めさせていただいています。

■お取引先の補助金申請支援

2013年4月の取組開始から2025年9月末までに758件の申請を支援し、うち337件（補助金等合計額73億415万円）が採択されました。

補助金の種類	累計採択件数
ものづくり・商業・サービス補助金	189件
事業再構築補助金	122件
創業・事業承継関連補助金	18件
小規模事業者活性化補助金	4件
中堅・中小成長投資補助金	1件
その他補助金	3件
合　計	337件

（2025年9月末現在）